施工事例

U型擁壁の横引き施工

製品/工法工事概要

木曽川の堤防道路と仮設の歩道橋の高低差が1m程ありました。

段差を解消するため、階段とスロープを構築するためのU型擁壁に、大型ボックスカルバートの型枠を使用した製品が採用されました。

堤防道路が狭く、所定の位置まで吊り降ろすクレーンの設置幅が確保できないためベアリング工法が採用されました。

手前に降ろした製品を、ウインチを使用して所定の位置まで引き込む工法です。

完成した階段・スロープを含む仮設橋は、新しい橋が完成するまで地域の歩行者用の通路として利用されています。

サイズ/規模

U型擁壁　B4000×H1430×L1000
L=15m(左岸), 18m(右岸)

施工場所

岐阜県各務原市

発注者

岐阜国道事務所